

## ⑧ブタクサ(植物)

植物	国外外来種	
ブタクサ		
分類		
科名	キク科	
種名(亜種名:*)	ブタクサ	
学名	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.	
英名	Common ragweed	
異名		
カテゴリー(北海道)	<input type="checkbox"/> A1/ <input checked="" type="checkbox"/> A2/ <input type="checkbox"/> A3/ <input type="checkbox"/> B/ <input type="checkbox"/> C/ <input type="checkbox"/> D/ <input type="checkbox"/> E/ <input type="checkbox"/> h/ <input type="checkbox"/> K	
カテゴリー(環境省)	<input type="checkbox"/> 特定外来生物/ <input checked="" type="checkbox"/> 要注意外来生物	
カテゴリー(日本生態学会ワースト100)/IUCN世界の侵略的ワースト100)	<input type="checkbox"/> 日本の侵略的ワースト100/ <input type="checkbox"/> 世界の侵略的ワースト100	
導入の経緯		
原産地	北アメリカ	
導入年代	戦前	
初報告	不明	
全国分布	北海道～沖縄	
道内分布	南西部に多い	
導入の原因	作物、芝生種子などに混入し、移入	
種の生態学的特性		
生活史型	一年草	
形態(高さ、特徴など)	30-60cm	
開花時期	7-9月	
生息環境	畑地、牧草地、空地、道端、河川敷など	
特記事項	温帯～熱帯に生育する。窒素分の多い酸性土壌を好む雌雄同株。風媒花。種子生産量は32,000～62,000個/株。発芽には10～40℃の恒温よりも10℃/30℃の変温が適。発生深度は2.5～15.5cm。土中種子の寿命は39年以上。PH6～7で生育良好。総苞に包まれた瘦果(偽果)をつくる。	
影響		
被害の実態・おそれ	<p>①生態系にかかる影響 ①上高地への侵入がみられ、特に注意を要する種とされている。天竜川では代表的な外来植物の一つとなり、他の外来植物とともに、固有種などの在来種と競合し、駆逐するおそれが指摘されている。</p> <p>②農林水産業への影響 ②世界的にみられる畑地・牧草地の雑草である。</p> <p>③人の健康への影響 ③花粉症の原因植物である。1969年に世田谷区が小児ぜんそくの原因花であると発表した。アメリカ合衆国やカナダでは、花粉症対策の研究や防除のために、国家的な規模で多額の研究資金が使われている。花粉症の人はブタクサが少ない地域に移住するという。抜き取りや刈り取りで防除が行われるが、除草剤(アトラジン)抵抗型があるとされる。ブタクサを食害するブタクサハムシが1996年に千葉県で確認されて以来、全国に急速に広まった。韓国では輸入禁止植物とされている。</p>	
被害をもたらしている要因	<p>①生物学的要因 ①土壌の種類や水分に対する適応性は大きい。種子生産量は32,000～62,000個/株と多い。土中種子の寿命は39年以上と長い。瘦果(偽果)は、雨、鳥、人間など様々な手段により伝播される。アレロパシー作用に関する研究が行われている。</p> <p>②社会的要因 ②不明</p>	
特徴並びに近縁種、類似種	ブタクサ属は世界に25種ある。日本には自生種はない。オオブタクサ(クワモドキ)、ブタクサモドキが野生化。変異が多く、ウスゲブタクサ(ケナシブタクサ)、ケブタクサ(ピロードブタクサ)の2型があるとされるが、中間型も存在する。神奈川県横浜市では、雄性の頭花がなく、頂生の花序も全て雌性の頭花になったメブタクサの記録がある。オオブタクサとの雑種オニブタクサ( <i>A. × helenae</i> )がある。	
対策	侵入経路や分布拡大のメカニズムを把握し、効果的な防除方法や分布拡大の抑制策の検討が望まれる。既に各地で定着しているが、希少種等との競合・駆逐等のおそれがある場合には、積極的な防除または分布拡大の検討が望まれる。	
その他の関連情報	旭川市の周辺河川敷では雪捨て場で大発生が確認されている。(旭川の帰化植物)	
分布図	<input checked="" type="checkbox"/> 有り/ <input type="checkbox"/> 無し	
写真/イラスト	<input checked="" type="checkbox"/> 有り/ <input type="checkbox"/> 無し	
備考		
参考文献(省略、ホームページで全文献名掲載)		